令	和5年	度 事務事業マネジメントシート	事務事業No.		12-	13
	事業名	緑化推進経費	会計	款	項	目
	尹未石		一般	8	4	3
	政 策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	建設課		
	施策	9-1 良好な居住環境の形成	係名	都市計画	係	_

## 1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町内景観	目的 (対象がどのよ うな状態になっている か)	東員町の良好な景観を保持するとともに、防犯防災のために安全を確保する。 また、花いっぱい運動事業を推進し、緑と花のあるまちづくり を行う。
事業内容		笹尾・城山地内の高圧線下 花いっぱい運動に参加する		

# 2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

			指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度	(目標)
		1	市街地・居住環境整備に関する満足度	ı	_	_	%	$\uparrow$	Ĩ	1
指標		2								
1日/示		3								
		4								
		5								
		令和4年度	度 (決算)	令和5年度	ぼ (決算)	令和6年度	: (予算)			
		全体事業費(千円)A+B				31, 508		43, 037		34, 440
財源	直接事業費A				28, 736		40, 529		32, 382	
内訳	うち一般財源		24, 449		40, 529		32, 382			
		人件費 (千円) B				2,772		2, 508		2,058
内訳	一般職員(人・千円)		0.42	2772	0.38	2508	0. 29	1914		
トコロイ	臨時	퇘	3員(人・千円)		0	0	0	0	0.08	144

#### 3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

## (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた	
個別評価		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民	効率性	対象者の適切性 A対象者は適正である	A対象者は適正である	
			協働を進めるべき	<b>刈平</b> 住	コストの削減	A削減の余地はない	
総合評価	Ⅲ 継 続(事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)						

## (2) 事務事業の業務改善について

①R5年度 の改善計 画	委託業者と連携し、町有花壇管理や花苗の 育苗に関してレベルアップを図り、緑と花 のあるまちづくりに取り組む。	③取組の課 題	花いっぱい運動の推進で、良好な景観を保持し,防犯防災対策を確立することができます。また、住民恊働体制を推進することで、地域住民による管理意識の向上とコスト削減につながる。
に実施し	笹尾・城山地内の高圧線下や外周部の緑地 除草・危険木伐倒を行った。 花いっぱい運動に参加する団体に、花苗と 肥料を配布した。	④今後の改 善計画	事業対象区域内の自治会に除草業務を 委託しており、今後も住民協働体制を 推進し、地域住民による管理意識の向 上とコスト削減を図る。